

2018年(平成30年)

9/25

No. 1160

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8

(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》<https://www.totokyo.or.jp/>



浅井会長

トラックフェスタ TOKYO

東
ト
協

☆ 約2万人が来場し賑わう ☆

東京都トラック協会(浅井隆会長)は9月22・23日の2日間、渋谷区の「代々木公園」野外ステージ・イベント広場で、「トラックフェスタ TOKYO 2018」(親子で体験! 安全と環境)を開催した。会場では親子で楽しめる各種アトラクションや参加・体験型イベントなどを行い、子供たちを連れたファミリー層を中心に、2日間で延べ約2万人もの多くの都民が来場し、終日、賑わった(次号で「トラックフェスタ」特集)。

「安全・環境」広く発信

トラックフェスタは、浅井会長が「フェスタを通じて業界に対する理解を深め、親しみを感じていただければ」とあいさの取り組みなどを広く発信する、都民参加・外部発信型イベントとして開催したもの。

9月22日午後からのプレオープンに続き、翌23日にはグランドオープンとして、オープニングセレモニーを野外ステージで開催(写真⑤)。冒頭、

浅井会長が「フェスタを通じて業界に対する理解を深め、親しみを感じていただければ」とあいさの取り組みなどを広く発信する、都民参加・外部発信型イベントとして開催したもの。

浅井会長あいさつ(要約)

私たち、緑ナンバードレートを付けている事業用トラックは、暮らしと産業を支えるライフラインであり、震災などの発生時には被災地へ救援物資を緊急輸送するなど、社会的にも大きな役割を果たしています。

また、交通安全や環境対策についても重要な課題として様々な取

業界の役割や本当の姿理解していただければ

このフェスタは、都民の皆様にそうしたトラック輸送業界の役割や取り組み、業界の本当の姿を見て感じていただく目的で開催しました。



ロレスラー・蝶野正洋氏のAED救急救命講座、警視庁音楽隊とカラオケ

「M.E.C」のステージなど、多彩なアトラクションが繰り広げられ、

一方、イベント会場には東ト協各支部をはじめ、東京都環境局や環境省、警視庁、関係団体、協賛のトラックディーラー

各社などがブース出展。趣向を凝らした参加・体験型のイベントを実施し

り組みを行っています。

このフェスタは、都民の皆様にそうしたトラック輸送業界の役割や取り組み、業界の本当の姿を見て感じていただく目的で開催しました。

フェスタを通じて、トラック輸送業界に対する理解を深め、少しでも親し

みを感じていただければ、私たち事業

者にとつて、これに勝る

ものはありません。

都議会 自民党や立憲・民主 各会派に特別要望書

東ト協

東ト協は9月10日、東京都議会の自由民主党と立憲民主党・民主クラブ各会派に対して、「平成31年度特別要望書」(東京都)を提出し、「働き方改革」への支援などを要請した。

要事項は、「働き方改革」や労働力不足対策への対応をはじめ、高速道路料金対策、駐車規制の緩和など10項目。

同日は浅井隆会長をはじめ、各副会長や税制金融委員会副委員長などが、各会派による都の来年度予算要望のヒアリングに出席して要望した。

冒頭、浅井会長が協会事業に対する支援を要請



都議会自民党(写真①)と立憲・民主各会派(写真②)に要望

紙面あんない

国交省、法令遵守徹底へ監査強化
東ト協、運輸安全委員会を開催
第18期物流経営士課程・修了式
各支部「トラックの日」イベント
都が運輸業の「女性が輝く懇話会」

7 5 5 4 2

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用 1280

東ト協 北海道胆振東部地震 苦小牧へ救援物資輸送

東ト協は東京都から、平成30年北海道胆振東部地震被災地向け救援物資の緊急輸送要請を受け、9月9・10日にかけて、苫小牧西港の倉庫などで乳児用液体ミルクなどの救援物資を輸送した。

都では北海道庁の要請に基づき、救援物資を提供することになり、これに伴い9月8日午後零時頃、東ト協に緊急輸送協力要請。これを受け、

東ト協では車両や輸送ルート手配などを行い、迅速に対応。

翌9日に大田支部の会



た。また、今回の緊急

軽油の価格

☆スタンド	平均=118.4円
☆ローリー	平均=108.7円
☆元売り発行カード	平均=117.4円
☆ディーラー発行カード	平均=111.5円

購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込み)。

8月分

1L当たりの
軽油価格
(東ト協調べ)

燃料給油は東京都内で
軽油引取税は地方税です

輸送協力に対し、9月18日付で小池百合子都知事からの礼状が寄せられた。

国 交 省

法令遵守の徹底に向け 不適切事業者、監査強化

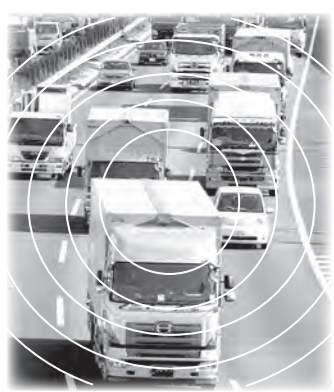
10月以降、実施へ

国土交通省自動車局は、対象に監査強化を図る方針だ。10月以降、トラック運送事業者の法令遵守を徹底するための措置として、適正化事業実施機関による巡回指導で評価が悪く、継続して法令未遵守が見られる事業者などを

対象に監査強化を図る方針だ。10月以降、トラック運送事業者の法令遵守を徹底するための措置として、適正化事業実施機関による巡回指導で評価が悪く、継続して法令未遵守が見られる事業者などを

具体的には、次の事例で巡回指導で評価が悪く、継続して法令未遵守が見られる事業者などを

○巡回指導で総合評価「D」「E」の場合
巡回指導において法令遵守状況が悪く、適切な事業運営を行っていない可能性があると判定された事業者に対しては、従来以上にチェックを厳しくし、法令違反の抑止を図るもの。



巡回指導で総合評価「D」「E」の場合

厚労省 来年度 予算概算要求

厚生労働省の平成31年度予算概算要求によると、「働き方改革関連法」制定を踏まえ、中小企業・小規模事業者の働き方改善と労働環境の改善、生産性の向上などに対する支援を拡充する方針。

まず「働き方改革」により、中小企業などへの支援(要求額1222億円)として、「働き方改革推進支援センター」が、労務管理などの専門家に、ワンストップ型の相談支援を行うとともに、助成金の活用方法に関するセミナーなどを実施。

働き方改革や労働環境改善 中小企業への支援策を拡充

高めながら、時間外労働の削減などに取り組む事業主団体への助成金を拡充し、支援する。長時間労働が多い業種別対策として、自動車運送事業では時間外労働を削減するための助成や、運転免許取得の職業訓練などの支援を行う。

トラック運送事業については、荷主と事業者の協働による労働時間の短縮や、労働時間の改善に関するポータルサイト開設などに取り組む。生産性向上に対する支援(同1223億円)では、最低賃金および賃金の引き上げや時間外労働の削減に向けて、生産性向上に取り組む事業者へ

同省では、今年3月30日付で「自動車運送事業者に対する行政処分等の基準」(通達)を改正し、7月1日から施行した。政府が重要政策に掲げる「働き方改革」に対応し、長時間労働や過労運転防止などを目的として、処分基準を改正したもので、特に過労防止関連違反などを抑止するため、その違反に対する処分量を大幅に引き上げた。これら行政処分の強化・厳格化に加え、トラック運送事業者に対しては、10月から法令遵守を一層徹底するための措置を講じることにしていたものだ。

国土交通省 荷主主導の業務平準化 初の実効法計画に認定

国土交通省は農林水産省と共同で、日本マクドナルドなど3社の業務平準化による物流効率化事業を、8月30日付で物流総合効率化法に基づく総合効率化計画に認定した。業務平準化による効率化計画認定は初めて。今回認定した計画は、日本マクドナルドとH A

国内13か所のDCから全国約2900店舗への原材料配送について、配送スケジュールや納品体

NASVA

今年度 後期

運管基礎講習

受講予約受付中

自動車事故対策機構(NASVA)東京主管支所は11月から順次、平成30年度「運行管理者等基礎講習会(後期分)」を

電子化の具体化に向けた方策や、技術的要件などを検討するため、同検討会を設置したもの。

国土交通省 車検証の電子化へ 関係者で検討会設置

2018年度、車検証の電子化に取り組むことめ、同局関係課長などで

既に6月に、そのための検討会を立ち上げており、来年度に新たな制度を創設する予定だ。

国土交通省 自動運転の制度整備へ 自動車部会に小委設置

国土交通省は、交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会のもとに、「自動運転等先進技術に係る制度整備小委員会」を設置し、9月3日に第1回小委員会を開催した。

政府は、「自動運転に係る制度整備大綱」で、目標として2020年を目途に、高速道路での条件付き自動運転(レベル3)以上の高度な自動運転の実用化を目指す方針だ。

実施する。これに伴い、インターネットによる受講予約を受付中。

▽講習時間Ⅱ1日目／午前10時15分～午後4時45分、2日目／午前9時30分～午後4時30分、3日目／午前9時30分～午後4時30分

電子化の具体化に向けた方策や、技術的要件などを検討するため、同検討会を設置したもの。

検討会には、有識者や自動車関係業界団体、関係行政機関からの委員、および国土交通省の奥田哲也自動車局長や島雅之次長をはじめ、同局関係課長などで

構成。

国 交 省・交 政 審

自動運転の制度整備へ 自動車部会に小委設置

国土交通省は、交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会のもとに、「自動運転等先進技術に係る制度整備小委員会」を設置し、9月3日に第1回小委員会を開催した。

政府は、「自動運転に係る制度整備大綱」で、目標として2020年を目途に、高速道路での条件付き自動運転(レベル3)以上の高度な自動運転の実用化を目指す方針だ。

国土交通省自動車局は平成30年度から、全国で行う街頭検査に可搬式「ナンバー自動読取装置」を導入し、「車検切れ(自

国 交 省 車検切れ対策 を強化 全国で読取装置導入

国土交通省自動車局は平成30年度から、全国で行う街頭検査に可搬式「ナンバー自動読取装置」を導入し、「車検切れ(自

台風被害で輸送力 確保へ臨時措置

国土交通省は、9月14日付で自動車局長通達「平成30年台風第21号による被害を踏まえたトラックの輸送力確保について」を発出し、被災地における輸送力確保のため、一時的かつ緊急的な措置を講じた。

台風21号により、車両が水没などの被害を受け、使用不能となった場合の対応措置を講じたもの。

これを受け、

国土交通省は、平成30年度「関東地域事業用自動車安全施策」を策定した。事故の傾向や特徴、関係法令改正などを踏まえ、前年度施策を改正したもの。主な改正点は、①運転者の健康管理の徹底、②運転者教育の充実・強化、③過労運転の防止、④関係法令の改正など(点呼時に運転者の睡眠不足の確認など)、⑤業態、業界団体別の取り組み――の各事項について、取り組み項目を追加した。

今年度事業用 自動車安全施策 関係運輸局

関東運輸局はこのほど、「事業用自動車総合安全

自動車検査証の有効期間切れ)対策を強化する。

具体的には、①自社営業所間の車両移動に伴う事業計画変更の手続きなど、事後手続き(事後届出など)を可能とする、②使用不能の車両に代替する車両について、事前に事業計画変更届出を行うことで、レンタカーによる増車を可能とする――というもの。

まず北海道の日本政策金融公庫や商工組合中央金庫、北海道経済産業局などに特別相談窓口を設置。災害復旧貸付やセーフティネット保証4号の適用、既往債務の返済条件緩和、小規模企業共済災害時貸付の適用などの支援措置を講じている。

北海道の地震災害 中小企業に支援策 中 企 庁

中小企業庁は「平成30年北海道胆振東部地震」

本社 03-5727-1600 (担当・青木)
板橋(営) 03-5916-3557 (担当・倉持)
 ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>
 E-mail : postmaster@setagaya-yss.co.jp

講 営者として必要なスキルなどに
関して、全8回にわたって講義を
う(講義時間は各回と
午後5〜9時)。
受講対象は、中小企業
承継予定者(または承
継者)である。受講料は無料。
受講申し込みは11月9
日まで。
講義日程や内容、申し
込み方法など詳細は、同
社ホームページの「平
成30年度事業承継塾」を
参照。

秋の交通安全運動

事故防止へ街頭活動

ドラコンベスト結果などを報告

東京都トラック協会、運輸安全委員会(森本勝也委員長)は9月11日、東ト総合会館で平成30年度第2回委員会を開催し、同日は秋の全国交通安全運動(9月21～30日)について、警視庁交通部と東京運輸支局の担当官から説明を受けるとともに、東ト協として効果的に交通安全活動を展開することを確認した。

冒頭、森本委員長があいさつした後、同日の委員会に出席した東京運輸支局の高山和征支局長があいさつし、トラック運送事業において「安全・安心が最大の使命」と述べ、取り組みを求めた。

この後、秋の交通安全運動の重点や取り組みについて、まず警視庁交通部交通総務課の柴崎明交交通安全組織係長が説明した。同日は秋の全国交通安全運動(9月21～30日)について、警視庁交通部と東京運輸支局の担当官から説明を受けるとともに、東ト協として効果的に交通安全活動を展開することを確認した。

め、適切な運行管理の実施を呼びかけた。

東ト協では運動期間中の事故防止の徹底に努めるとともに、9月26日を街頭指導活動の統一実施日として、22支部が各地域で街頭活動を行い、一般市民などに交通安全を呼びかける。

また、9月22・23日開催の「トラックフェスタTOKYO 2018」経費の按分(交付金会計と一般会計)について、承認した。



高山 支局長

運輸安全委員会



東ト協

警視庁 交通安全運動 官民一体式の出動



東ト協が参加

東ト協は9月18日、警視庁が平成30年秋の全国交通安全運動(9月21～30日)に先立って実施した、自動車運送業界団体などとの官民一体の出動式に参加した。

同日の出動式は千代田区の皇居前広場で、警察関係者をはじめ、東ト協など自動車運送業界団体の代表などが多数参加した(写真①)。

東ト協からは、運輸安全委員会の森本勝也委員長(副会長)や、中村克敏・鳥ノ海学各副委員長などが出席したほか、トラック4台が参加。

同日はまず、警視庁の田中俊恵交通部長

はじめバス、タクシー、二輪車などの車両が隊列を組みパレードし、交通

があいさつし、「皆様と力強くタッグを組み、皇居前広場から都内全域に、さらに全国へ交通安全意識の機運を高め、交通安全運動を盛り上げていきたい」と述べた。

引き続き、各業界団体の代表に対して交通安全マグネットシートが交付され、東ト協から出動したトラックには、森本委員長が田中交通部長とともに、車両前面にマグネットシートを貼付した(写真②)。

続いて、パトカーや白バイとともにトラックをはじめバス、タクシー、二輪車などの車両が隊列を組みパレードし、交通

このほか、都内における東ト協会員第一当事者の死亡事故が、今年累計1件にとどまっていることを報告した。

なお、同日は関東交通共済協同組合の岡崎好孝専務理事が出席し、関交協の交通安全運動の取り組みを説明した。

認した。

この後、報告事項として、今年度の東ト協ドライバークンテストの実施結果と全国大会の出場選手、セーフティドライバークンテスト(SDコンテスト)の支部別参加状況、ベストドライバークンテスト(182人参加)と「トラックの日」児童絵画コンテスト(応募作品329点の実施状況、および入賞者・作品の選考結果などについて説明。

東ト協は10月16・17日(A日程)と18・19日(B日程)、平成30年度第2回パソコンセミナーを開催する。時間は各日とも午前10時～午後5時、会場は東ト総合会館6階研修室。

セミナーの内容はA・B日程とも同じで、2日間6レッスン(1レッスン約2時間)を行う。内容は、エクセル基礎で行っているもの。対象は会員事業所に在籍するトラック運転者。受講申し込みは10月23日まで(受講枠に空きがある場合、その後も受付)。

開催日程・時間帯は、表の通り。受講希望の時間帯別に申し込みを受け付ける。会場は各日とも東ト総合会館7階大会議室。受講費用については、一定の要件により、1人1000円助成する。受講申し込みは、同封の「定期健康診断受診申込書(本部健診用)」に記入の上、FAX送信する。

申し込みは「参加申込書」に記入の上、FAX送信する。

▽申し込み・問い合わせ先Ⅱ東ト協運行管理部業務課(☎03・3359・6257、FAX 03・3359・4983)

今年度 第2回 本部集団健診

11月24・25日開催

東ト協は11月24・25日、平成30年度第2回本部集団健診(定期健康診断)を実施する。運転者の受診促進を図るため、各支部での健診を補完する形で、実施されたもの。

◆ 健診開催日時 ◆

11月24日(土)	11月25日(日)
① 8時30分～10時	④ 8時30分～10時
② 10時30分～12時	⑤ 10時30分～12時
③ 13時30分～15時30分	

※申し込みは原則、時間帯別とし、①～⑤のいずれかの枠で。定員は各時間帯とも80人

12日 組織整備特別委員会
11日 児童絵画コンテスト
10日 初任運転者特別講習
9日 正副会長会
8日 エコプロジェクトセミナー(12日)▽鉄骨・橋梁専門部会
7日 常総会▽青年部正副本部長会▽同幹事会
6日 引越専門部会役員
5日 二委員会合同会議
4日 初任運転者特別講習▽正副会長会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(12日)▽鉄骨・橋梁専門部会
3日 常総会▽青年部正副本部長会▽同幹事会
2日 引越専門部会役員
1日 二委員会合同会議

新会員

◆トラス・ライン株式会社Ⅱ武蔵村山市三ツ木2の8の7▽042・520・8287▽一般貨物運送(普通車9台)、利用運送

協会日誌

【9月1～15日】
2日 東京都・中央区・港区合同総合防災訓練
1日 九都県市合同防災訓練
3日 事務局部長会▽女性部正副本部長会議▽同幹事会▽同「交通安全」研修会▽総務委員会
4日 重量品専門部会委員会▽フェスタ実行プロジェクトワーキンググループ会議▽物流経営士課程修了式
5日 東京運輸支局・街頭検査に協力▽ロジ研本部連絡会
6日 引越専門部会役員
7日 二委員会合同会議
8日 初任運転者特別講習▽正副会長会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(12日)▽鉄骨・橋梁専門部会
9日 常総会▽青年部正副本部長会▽同幹事会
10日 引越専門部会役員
11日 二委員会合同会議
12日 初任運転者特別講習▽正副会長会▽グリーン・エコプロジェクトセミナー(12日)▽鉄骨・橋梁専門部会
13日 常総会▽青年部正副本部長会▽同幹事会
14日 引越専門部会役員
15日 二委員会合同会議

日程ボード

【10月1～15日】
2日(火) 16時Ⅱ三組織連絡会(東ト総合会館)
4日(木) 14時Ⅱドライブレコーダー実践セミナー(東京海上日動本店新館)
5日(金) 14時Ⅱ支部事務局事業研修会(東ト総合会館)
15日(月) 14時Ⅱ経営者及び実務者セミナー(東ト総合会館)

寄附

東京都トラック交通遺児財団等助成財団に次の方から寄附がありました。
◇杉並支部(飯田勇一支部長)Ⅱ写真は浅井隆会長から感謝状を贈られる支部青年部長の佐藤栄氏と飯田支部長

お悔やみ 申し上げます

鳴原 源一郎氏(しぎはら げんいちろう氏)は、運輸有限会社代表取締役・江戸川支部9月8日、心筋梗塞のため死去。88歳。通夜は9月14日、告別式は翌15日、いずれも江戸川区のふなばり駅前ホールで。喪主は妻、照子氏。

第18期

物流経営士課程修了式

東ト協

会員各1人、
および東ト協
事務局職員2
人、日本貨物

東京都トラック協会は、9月4日、東ト総会館で第18期物流経営士課程の修了式を開催し、浅井隆会長が所定の講座を修了した26人に対し、それぞれ修了証書を手渡した。

次代担う26人に修了証
全ト協認定資格を授与

修了証書の授与に続いて各賞の表彰が行われ、最優秀賞は松倉武尊氏（竹内運輸工業・多摩支部）が受賞。このほか、優秀賞や精勤賞、皆勤賞表彰が行われた。

また修了生には、全日本トラック協会の認定資格「物流経営士」として、全ト協の藤原利雄常務理事から認定証や携帯証、襟章が授与された。

東ト協は、マンパワーグループとのコンソーシアムにより、東京しごと財団から「団体別採用力スバイラルアップ事業」を受託し、これに伴い11月末にかけて、支援対象企業を募集し選定する。

採用力向上へ支援事業
参加企業を募集・選定

た支援施策を実施する。あわせて、効果的な人材採用をはじめ定着率の向上、人材の育成方法やそのノウハウなどに関する集合研修・セミナーを企画・開催する。加えて、業界への就職に関心を持つ求職者を対象に、仕事体験会（トラックの試乗会）を兼ねた合同企業説明会を実施する予定。

東ト協コンソーシアムは同じく東京しごと財団から、平成28・29年度に「団体課題別人材力支援事業」を受託・実施したが、これに続き、女性を含めた人材採用・確保の取り組みを推進することにした。

平成30年度事業計画ではまず、鉄骨・橋梁輸送業界などの情勢に即した問題意識の共有化、研修会などを実施する方針。

鉄骨・橋梁
専門部会

また、他の部会と合同で特殊車両通行許可制度に関する研修会を開催し、同制度や特殊車両をめぐる課題などについて認識を深める。

東ト協
専門部会
総会

研修会を開催し、業界をめぐる課題について、部会員間における問題意識の共有化を図る方針。

東ト協各支部

「トラックの日」
PRイベント

■9月2日(日)

【荒川支部
(熊井昌一郎支部長)】

荒川区と南千住・尾久・荒川各警察署および各交通安全協会主催の「荒川区民交通安全のつどい」に協賛し、会場のサロニール荒川で「トラックの日」のPR活動を展開。

支部会員が来場者たちに対し、本部ノベルティの「超・防災用ウェットティッシュ」(緊急時連絡カード付き)や、支部で用意した、「くまモン」デザインの小分けレンジパックを配布しながら、営業用トラックをアピールした。

■9月5日(水)

【千代田支部
(田中敏之支部長)】

千代田区と神田・麹町・丸の内・万世橋各警察署、および各交通安全協会が主催する「交通安全のつどい」に協力し、会場の共立女子学園共立講堂入口でPR活動を実施。揃いのベスト姿の支

東ト協各支部は、9月2日の荒川支部を皮切りに、今年の「トラックの日」(10月9日)PRイベントを順次行っている。地域のイベントや交通安全活動などに参加・協賛する形で実施しているもので、PR活動を通じて、営業用トラックが暮らしや経済活動に必要な物資を運び、災害時には被災地への救援物資輸送を行うなど、社会のライフラインの役割を果たしていることを広く都民に発信し、アピールする方針だ。

荒川支部



千代田支部



台東支部



目黒支部



■9月15日(土)

【目黒支部
(土屋秀明支部長)】

今年も碑文谷八幡宮の秋季例大祭に合わせ、支部事務所のある駐車場に「トラックの日」のポスターやノボリ旗を掲出して、PR活動を展開。あいにくの空模様だったが、例大祭への来場者などに対し、支部で用意したノベルティとして「災害対策お役立ちキット」や携帯トイレのほか、本部ノベルティなどが入ったバッグを配布し、都民の暮らしを支える緑ナンバートラックの役割をアピールした。

東ト協

カードロッカー

会員は割安料金で利用可能
5個以上利用、代理店制度も

東京都トラック協会は、江戸川区臨海町(葛西トラックターミナルそば)に立体自動倉庫式の「東ト協カードロッカー」を保有しており、会員事業者は格安料金で利用できる。また、契約個数5個以上など一定の基準を満たす利用の場合、さらに格安料金となる「代理店制度」を設けており、積極的な活用を呼びかけている。

「東ト協カードロッカー」は、コンテナ532個を格納可能。各コンテナ容量は8㎡(間口2m×奥行2m×高さ2m)で、積載荷重は最大1.7t。

コンテナの呼び出しはICカードと暗証番号で行い、自動的に1階のピッキングルームに出てくる。ピッキングルームは、プライバシーやセキュリティを確保している。

【問い合わせ先】東ト協施設管理課

☎03-3359-4133

〔指定代理店制度〕基準

▷指定代理店の範囲=東ト協会員および東ト協連会員▷契約個数・期間=5個以上・1年以上▷利用料金=1個当たり8,640円(税込み)

※継続割引はないが、保証金を免除。利用料金は3か月分前納が条件。

東ト協カードロッカー概要

◆所在地 江戸川区臨海町3-1-1
(首都高速湾岸道路「葛西ランプ」から約1.5km)

◆営業時間 午前8時～午後8時
年中無休(12月30日～1月3日を除く)

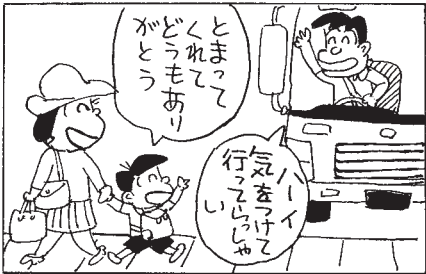
◆利用料金
会員価格・月額 14,040円(税込み)
継続割引 月額 154,440円(税込み)
保証金 13,000円(解約時に返金)



アケセル君

No.848

芝岡☆友衛



全ト協
「トラックの日」
PRポスター
は、平成30年度「トラッ

クの日(10月9日)のPRポスターを作成し、これを活用して積極的に広報活動を行い、広く社会的にアピールする。
今年もデザインコンテストを行い、グランプリ作品(2点)のデザインにより制作した(写真)岐阜県・吉田純氏の作品。

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は



東京都運輸局
「女性に輝くTOKYO懇話会」
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都労働局および東京労働基準協会連合会・東京産業保健総合支援センターは11月1日、平成30年度「産業保健フォーラムIN TOKYO 2018」を開催する。
時間は午前10時30分〜午後3時30分、会場は江東区の「テアトラこうとう」。参加費は無料。
特別講演「働き方改革」としての「病気の治療と仕事の両立支援」・厚生労働省ガイドラインの背景、意義、課題(午前)や、事例発表(午後)などが行われる。
詳細は、東京局ホームページ「産業保健フォーラム開催のお知らせ」を参照。

全ト協
「トラックの日」
PRポスター
は、平成30年度「トラッ

クの日(10月9日)のPRポスターを作成し、これを活用して積極的に広報活動を行い、広く社会的にアピールする。
今年もデザインコンテストを行い、グランプリ作品(2点)のデザインにより制作した(写真)岐阜県・吉田純氏の作品。

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

女性が輝くTOKYO懇話会 東京都 運輸業界の女性活躍へ 小池知事交え意見交換

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える

東京都は9月14日、都庁第一本庁舎で平成30年度第2回「女性に輝くTOKYO懇話会(運輸業編)」を開催し、運輸業界で働く女性4人が小池百合子知事を交えて、働く女性をめぐる問題などについて意見交換した。
女性の就業が少ない分野を対象に行っているもので、今回は運輸業で働く女性を対象に開催。
元電車乗務員で現在は安全マネジメント担当の女性(小田急電鉄)をはじめ、バス運転者(京浜急行バス)、航空機の整備士(JALエンジニアリング)に加え、トラック運送業界から東京都トラック協会の会員、東京港運送(練馬支部)の女性運転者・齋藤里奈さんが参加した。
冒頭、小池知事があいさつし「運輸業は、経済活動の動脈の部分を支える



「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会(事務局・国土交通省関東地方整備局)」は、平成30年度からの新たな取り組みとして、10月に「大型車通行適正化推進月間」を実施し、道路を「重守り」をキャッチフレーズとして、大型車の通行適正化に向けた各種の啓発活動を展開する。
同連絡協議会は、重量超過の大型車両による老朽化した道路構造物の劣化・損傷を防ぐため、通行適正化に向けた広報活動などを行ってきた。しかし依然、悪質な重量超過車両の走行が後を絶たない状況にある。
このため「推進月間」を実施し、特に荷主企業を対象に通行適正化に向けた啓発活動を行う。
重量超過走行の背景には荷主からの要請などがあり、それが少なからず影響しているものと想定されるからだ。
そこで「推進月間」では、荷主を対象とした特殊車両通行許可制度に関する説明会など啓発活動を行うとともに、「重量オーバーさせないようにしましょう。」と呼びかけ、適正かつ安全な走行の実現に向けて理解と協力を働きかける方針だ。

一方、運送事業者に対しても、関係法令を遵守し、重量超過走行を行わないよう「重量のルールを必ず守りましょう。」と呼びかける。
さらに、広く社会一般に対しても、ラジオCMやラジオクラウドアプリ(無料で聴取できるスマートフォンフォンアプリ)による広報活動やイベントなどを実施する。
なお、同連絡協議会は、関東局をはじめ関係行政、東京・千葉・神奈川・埼玉各都県トラック協会、高速道路会社などで構成する。

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

全ト協
第58回
正しい運転・明るい輸送運動
11月16日〜31年1月10日
追突事故防止マニュアルや「トラック交差点事故防止マニュアル(全ト協ホームページ掲載)」などを活用し、改めて運転者指導・教育を徹底するよう呼びかける。
このほかの実施事項は

向 動 ファイル ◇8月分◇

都と国(内閣官房)・東京五輪大会組織委員会が、TDM推進により交通量抑制を目指す共同宣言などを行う(8日)
●厚生労働省、平成29年度の監督指導による賃金不払残業の是正結果を公表。運輸交通業の不払残業が最も多く、対象労働者数は全体の約3分の1、是正支払額は全体の約半分を占める(10日)
●国土交通省、同省の生産性革命プロジェクトの一環として、「ETC2・0車両運行管理支援サービス」を本格導入し、データ配信を開始する。道路新産業開発機構を配信事業者としてデータ提供するもの。これにより、リアルタイムな車両位置情報に基づき、より正確な到着時刻の予測が可能になるとともに、より効率的な運行計画の策定に活用できる(30日)

平成は鯨が大暴れ 大地が大揺れに

平成は「鯨」が大暴れをした時代だろう。池波正太郎の小説『剣客商売』の「鯨坊主」の一節からの連想である。それは、主人公が鯨を食べ過ぎて下痢を起こし、医者が「剣術の名人が鯨にしてやられるなど」と苦言を呈した後で、「もつとも鯨は地震を起こすというから、うっかりできない」という一節である。

地下深いところに住む大きな鯨が、体を動かす時に地震が発生するという話(説)や、地震予知のための鯨観察などを知っているのは、どの世代までかと思ったりしていたところ、9月6日に北海道胆振東部地震が発生し、大地の下では相変わらず鯨が大騒ぎしているなどと思つてもみた。

鯨が地震の原因、という説が脚光を浴びたのは江戸時代後期で、特に江戸を襲った1855(安政2)年10月(新暦の11月)の地震(安政江戸地震)後には、鯨絵の瓦版が無数に発行された。

鯨が地震と関連付けられていた話は、それより前からあった。昔から変異を予知する魚としてイワナ、鰻、鯨が霊

魚とされた俗信があったのである。

琵琶湖の主は大鯨で、出現する時は異変があるとの話もあったという。

鯨の天変地異を予知・予言する霊力は、今昔物語にも出てくるが、そのような俗信がもとになって、安政の地震を契機に瓦版として大量発行された。発行には印刷技術の発達と黒船来航など、当時の社会情勢も関係しているよう

だ。平成に入ってから大鯨は動いた。日本付近で発生した主な地震のうち、死者・行方不明者100人以上の大きな地震は、気象庁によると、1993(平成5)年7月の北海道南西沖地震から、今年2018(平成30)年9月の北海道胆振東部地震まで17回ある。

ともかく、被災者が出た地震の多さには改めて日本が地震の多い国であることがよくわかる。地震を起す鯨を動かさないように抑えているのが、鹿島神宮の要石。ただ、それでもいつ大鯨が身を震わすのかわからない。大震災の経験から、もし動き出し地震が発生して大きな被害が出そうなら、



鹿島大明神が要石で大鯨を抑え込み、これまで地震を起こした鯨が謝罪をする様子

※写真はいずれも『鯨絵 震災と日本文化』(里文出版、1995年7月)から

吉原で遊女や客が大鯨を懲らしめ、地震の仕返しをする様子

それへの対策を重視する方向に向かっていた。それとともに、これまでの知識・経験が防災意識を高めてきた。

防災訓練時に、常に強調される「自助・共助・公助」の考え方や、自助のための防災グッズの備えなどが徐々に浸透してきている。また、ボランティアや、心のケアの重要性への認識が高まり、救援活動の様々な局面における対応などが人々の活動に広がった。

災害救援には救援物資輸送は欠かせない。日本では「モノが届くのが当たり前」だが、災害時にもトラック輸送が救援物資を輸送し、ライフラインの役割を果たしていることへの理解を深めていく必要がある。

このことは繰り返し言われており、『トラック時報』でも前々号(8月25日号)の「運輸点描」で指摘していた。もつと、子供たちにトラック輸送の重要性を知ってもらうことも大切だろう。

あゝ上野駅



東京の北の玄関口として位置付けられる上野駅。ここほど、旅情を誘う駅は他にはない。

1964(昭和39)年に井沢八郎氏が唄った「あゝ上野駅」は、「金の卵」と言われた集団就職の青年を描いた歌だった。団塊の世代を中心に、心の応援歌としてヒットし、この曲が、さらにイメージを押し上げたといつても過言ではないだろう。

上野は戦国時代、忍岡

(しのぶのおか)と呼ばれ、人口の少ない地だった。江戸幕府が置かれた。江戸幕府が置かれた。伊賀国上野を本拠地とする外様大名・藤堂高虎の屋敷が置かれた。以降、徳川将軍家の菩提寺である寛永寺が建立され、門前町となった。幕府の保護もあり繁栄するも、1868年(明治元年)、明治維新の新政府軍と彰義隊の上野戦争で寛永寺は消失、跡地は上野公園となった。

一方、東京メトロの上野駅の利用人員は21万3020人。全130駅中で豊洲に次ぐ9位で、JRのそれを上回る。2015(平成27)年には、北斗星が運行終了し、ブルートレインと呼ばれる寝台特急、夜行急行は姿を消した。また、翌年のカシオペアをもつて、当駅を発着する寝台特急は全廃となった。しかし、鉄道は、それぞれの故郷につながることは確かである。

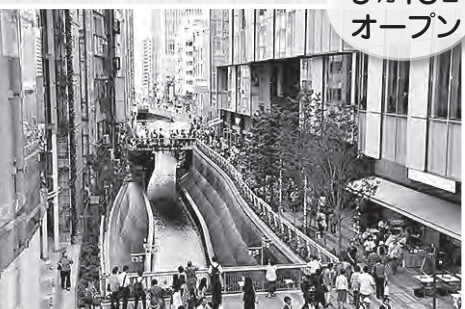
上野駅は1883(明治16)年、日本鉄道の上野・熊谷間の始発駅として開業。1906(明治39)年に国有化され、同年には国内初の発車ベルが誕生した。現在の駅舎は、北斗星が運行終了した。翌年のカシオペアをもつて、当駅を発着する寝台特急は全廃となった。しかし、鉄道は、それぞれの故郷につながることは確かである。

上野は戦国時代、忍岡

渋谷川が復活



9月13日
オープン



るデザイン。中にはオフィスやホテル、ショップ&レストランの各エリアがあり、ホールや多目的広場などもオープンする予定だ。

話題はもう一つ。官民連携の取り組みによる渋谷川の再生です。

この川は、「渋谷ストリーム」の北東部を流れる、延長2.6キロの二級河川です。渋谷駅周辺では、大部分が暗き地下トンネルで、大雨の

渋谷ストリーム

住所：渋谷区渋谷3-21-3
営業時間：店舗により異なる

最近発生した台風21号、これに続く北海道胆振東部地震は各地に甚大な被害をもたらした。自然災害の多いわが国は、普段からの備えによって、「いざ」という時の備えは十分だったはずだが、「想定外だった」という現象が起きている。◆例えば、北海道の地震では「道内のほぼ全域が停電に見舞われ、想定外の広域停電が起きた」との新聞報道があった。確かに、全道停電などは予想すらできなかった事態であり、まさに「想定外」であった。◆自然災害では人間の認知を遙かに超える現象が発生し、普段の備えとは無関係なところで厳しい被害に見舞われる。道路の寸断や鉄道の破壊は最も目立つものであるが、このルートのどこが被害に遭うかは予測できない。まさに「想定外」であって、これだけは神頼みである。◆鉄道がダメなら、道路でライフラインを守り抜くという計算が立てにくいのも困りものである。自然災害多発国のわが国にとって、「想定外」というのは避けられない宿命のようなものだが、最低限の「想定外」の被害に食い止める準備は考える必要がある。